【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成25年9月12日(2013.9.12)

【公開番号】特開2011-234778(P2011-234778A)
【公開日】平成23年11月24日(2011.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2011-047
【出願番号】特願2010-106338(P2010-106338)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３０４Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成25年8月5日(2013.8.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定の有形物を模して造形された装飾体と、
前記装飾体に連結して配置され、前記装飾体を可動させる駆動機構と、
前記駆動機構に駆動力を与える一つの駆動装置と、
を備え、
前記駆動機構は、
第一の軸部材を中心として前記装飾体を回動させる第一の駆動部、及び第二の軸部材を中心として前記装飾体を回動させる第二の駆動部を含む複数の駆動部と、
各前記駆動部の軸部材間を連結し、一方の前記駆動部の軸部材の変位に伴って発生する力を他方の前記駆動部の軸部材に伝達するガイド部と、を有し、
前記駆動機構は、前記駆動装置から前記第一の軸部材に与えられた駆動力によって前記第一の軸部材が変位して前記第一の駆動部が旋回する際に、前記ガイド部を介して前記第一の軸部材から前記第二の軸部材に伝達される力によって前記第二の駆動部を連動して旋回させることにより、前記有形物による所定の動作を模した態様で前記装飾体を移動させる
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
手段１：「所定の有形物を模して造形された装飾体と、
前記装飾体に連結して配置され、前記装飾体を可動させる駆動機構と、
前記駆動機構に駆動力を与える駆動装置と、
を備え、
前記駆動機構は、
第一の軸部材を中心として前記装飾体を回動させる第一の駆動部、及び第二の軸部材を中心として前記装飾体を回動させる第二の駆動部を含む複数の駆動部と、

各前記駆動部の軸部材間を連結し、一方の前記駆動部の軸部材の変位に伴って発生する力を他方の前記駆動部の軸部材に伝達するガイド部と、を有し、

前記駆動機構は、前記駆動装置から前記第一の軸部材に与えられた駆動力によって前記第一の軸部材が変位して前記第一の駆動部が旋回する際に、前記ガイド部を介して前記第一の軸部材から前記第二の軸部材に伝達される力によって前記第二の駆動部を連動して旋回させることにより、前記有形物による所定の動作を模した態様で前記装飾体を移動させる」ことを特徴とする。